

第2回: 龍的伝人 = 龍の子孫

中国人はいつになっても迷信の世界から抜け出せないと文豪魯迅先生は嘆いた。それから約 100 年、いま上海に 20 階以上の高層建築物が約 5000 棟を超えているという。浦東や旧市街の中心地の超高層ビルを眺めると、日本では見たことのないような奇抜なデザインのビルが多いことに気付くだろう。例えば、ピラミッドの上に丸いボールが刺さっているような屋根を持つ高層マンション、ビルの屋上にパイナップルが乗っかっているようなオフィスビル、決して上品なデザインとは思えないし、建築費の無駄ではないかと思うが、「風水」のルールを無視した不動産は売れないという。

中国人が最も好むラッキーナンバーは「末広がり」の「8」であり、今年北京で開催されるオリンピックの開会時間も(当然)8月8日午後8時8分である。去る3月30日、アテネで点火された聖火は空路北京に運ばれ、翌日天安門広場にて胡錦濤主席が聖火リレーの開始を宣言した。聖火は翌4月1日より世界各地を一周し、最後に台湾を除く中国全ての省自治区を回り「鳥の巣」と呼ばれる斬新なデザインの開会式場に到着する段取りとなっている。中国国内の経由地が面白い。世界最高峰のチョモランマ(エベレスト)、古都(西安・洛陽・咸陽)、革命聖地(延安・瑞金・井岡山)、指導者の生地即ち毛沢東(韶山)、鄧小平(広安)、江沢民(揚州)、胡錦濤(績溪)、ごますり、もとい気配りの国らしく非常にバラエティーに富んだ都市が選ばれている。

ここまでは想定範囲内で別に驚くには当たらないが、いま最も注目を集めているのが開会式のイベント、なかんずく聖火台への点火方式である。内外のマスコミでいろいろな情報が飛び交い、ネット上でもこの推理ゲームで盛り上がっているが、実はこれ「国家機密」だという。

筆者は中国研究者の端くれとして、日々中国経済の分析や予測に四苦八苦しているが、それに比べればオリンピックのイベントの予測は遥かに簡単ではないだろうか。

中華民族は昔より一貫して「龍的伝人 = 龍の子孫」であることを誇りとしており、皇帝のシンボルも龍である。いまは近代科学の時代であるといっても、そんな関係ない！のである。恐らく巨大な龍の口から吐き出された宝珠が宙を飛び、聖火台に点火するようなイメージではないだろうか？

世界的に著名な映画監督・張藝謀氏が演出総監督を勤めるイベントでは、中華民族5000年の偉大な歴史と、共産党の指導の下での驚異的な経済成長を高らかに謳いあげ、平和で調和のとれた社会の実現を訴えるパフォーマンスが展開されることになり、この主役は民族衣装に身をまとった55の少数民族であろう。

中国政府はこのイベントを「中華民族100年の思い」と表現しており、苦難を克服した現代史の総仕上げにしたい考えのようである。そのためにも、「環境問題」、「食の安全」、「証券市況の調整」、「チベット問題」等の解決や改善が求められる。先日中国金融界の親しい友人にメールで「上海市場の低迷お気の

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

1/3

毒様です。一刻も早い回復をお祈りします」とメッセージを送ったら、翌日次のような返電が届いた。

「お見舞い痛み入ります。元気が良すぎて転んでしまいましたが、若いうちのケガはすぐ治ります。それより成人病の貴国こそお大事に」

最後に「希望就在黑夜的尽处 = 希望は暗闇の尽きるところにある」で結ばれていた。日本のマーケットを「成人病」といわれてムツとしたが、最後のフレーズを見て納得した。(了)

最終ページに重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

2/3



東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第121号
日本証券業協会・投資信託協会 加入
本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1 03-5117-1040

ご投資にあたっての注意事項

手数料等およびリスクについて

株式の手数料等およびリスクについて

- 国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2075% (税込み) (約定代金が 260,869 円以下の場合、3,150 円 (税込み)) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。

国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

- 外国株式等の売買取引には、売買金額(現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買いの場合には加え、売りの場合には差し引いた額)に対して最大 0.8400% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

外国株式は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

債券の手数料等およびリスクについて

- 非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。

債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスク及び為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

投資信託の手数料等およびリスクについて

- 投資信託のお取引にあたっては、申込(一部の投資信託は換金)手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。

投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

- 株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0840% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。
- 株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.20% (税込み) (約定代金が 2,625 円に満たない場合は、2,625 円 (税込み)) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をよくお読みください。